

# E

Education  
for

# S

Sustainable

# D

Development



## 成蹊学園サステナビリティ教育研究センター (ESD センター) が 2018 年春、オープンします

成蹊学園では、2018 年 4 月にサステナビリティ教育研究センター (ESD センター) を開設し、小学校から中学・高等学校、大学までの連携によって持続可能な開発のための教育 (ESD) を学園ぐるみで進めていきます。また、世界のユネスコスクールのネットワーク (Associated Schools Project Network) に参画するとともに、さまざまな主体と連携して、教育・研究に取り組むことで、国連が提唱する「持続可能な開発目標 (SDGs)」の実現に向けてささやかな貢献をします。

### ESD (Education for Sustainable Development) とは?

ESD は持続可能な社会の担い手を育む教育です。ESD のねらいは、直接的には、持続可能な開発に関する価値観 (人間の尊重、多様性の尊重、非排他性、機会均等、環境の尊重等) を共有することですが、それを通じて、体系的な思考力 (問題や現象の背景の理解、多面的かつ総合的なものの見方)、代替案の思考力 (批判力)、データや情報の分析能力、コミュニケーション能力、リーダーシップなどを育みます。小学校から高等学校までの現行の学習指導要領にも ESD の観点が盛り込まれています。

### ユネスコスクールとは?

ユネスコスクールは、ユネスコ憲章に示されたユネスコの理念を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校です。世界 182 か国の国・地域で約 10,000 校のユネスコスクールがあります。文部科学省と日本ユネスコ国内委員会は、ユネスコスクールを ESD の推進拠点に位置付けています。成蹊学園 (成蹊小学校および成蹊中学・高等学校) では、2017 年 8 月にユネスコスクールの登録申請を行い、9 月 21 日より 1 年間の「チャレンジ期間」に入りました。順調に推移しますと、2018 年度中には成蹊学園もユネスコスクールの一員になります。

### サステナビリティ教育研究センター開設記念イベント 「ESD 成蹊フォーラム 2018」

入場無料・予約不要

- 日 時：2018 年 4 月 1 日 (日) 13:00~15:30 (成蹊桜祭の日)
- 会 場：成蹊大学 6 号館 3 階 6-301 教室
- 後 援：武蔵野市、武蔵野市教育委員会、ESD 活動支援センター (依頼中)
- 内 容：
  - 第 1 部：サステナビリティ教育研究センター開設記念式典
  - 第 2 部：持続可能な社会づくりのための成蹊の学び (各校の実践報告)
  - 第 3 部：特別講演 (国立極地研究所長 中村卓司先生)

センターのロゴとキャラクターデザインを募集します! (詳細は裏面に)

## サステナビリティ教育研究センター Q&A

### 1. センターはどこにできるのですか？

暫定的に学園本館1階の北西の隅に事務室と共同研究室が置かれます。徐々に資料の展示・閲覧などをできるようにしていきます。

### 2. センターの略称や愛称を教えてください。

Education and Research Center for Sustainable Development が英語名です。略称は「ESD センター」とします。英語の頭文字による表記は「ERCS(エルクス)」としてロゴマークなどに用います。

### 3. センターの役割はどのようなものですか？

成蹊学園内の学校と学校を結び、また、成蹊とさまざまな学校や研究機関、市民などを結ぶハブ（拠点）としての役割が期待されます。具体的には、成蹊の各学校のユネスコスクール活動の統括をするとともに、センター自らさまざまなイベントを企画したり、コンテンツの発信を行っていきます。また、同時に設置される「成蹊大学サステナビリティ教育研究センター」には、学園の内外から同じ問題意識をもつ教員や研究者が集まって、ESDや「理化教育」、地球環境、地域環境などに関する研究を推進していきます。将来的には博物館を作ろうという大きな夢もあります。

### 4. ESDと成蹊教育の伝統との関わりを教えてください。

成蹊学園は大正期の新教育運動のなかで主導的な役割を果たしました。ユネスコの起源も20世紀初頭にスイスやドイツなどを中心に広まった新教育運動にあります。成蹊教育の特色は、実験や観察、校外学習を通じた「ホンモノにふれる体験」によって、問題意識をあたため科学的思考に高めていくことにありましたが、ESDもまた同様な教育実践に価値をおくものです。また、凝念（ぎょうねん）や心力歌（しんりょくか）に示されるように成蹊教育は「心の力」を強調しましたが、ユネスコ憲章の前文には「心のとりで」が大切なことが書かれています。

### 5. 成蹊の教育が何か変わるということですか？

いいえ違います。ESDという概念が誕生するよりも、ずっと前から成蹊の各学校ではESD的な教育実践を蓄積してきました。センターを開設することによって、こうした教育実践を「見える化」して学園内で共有、発信するとともに、他機関やさまざまな方々との相互交流によってシナジー効果を生み出していくことがねらいです。



## センターのロゴマークおよび キャラクターデザインを募集します！

次の要領で、センターのロゴマークおよびシンボルキャラクターのデザインをそれぞれ募集します。多数のご応募をお待ちします。ロゴマークには「ERCS」を含んでください。複雑なデザインにはせず、いろいろな世代のかたに親しみが持てるデザインがベターです。詳しくは、別に配布する募集要項・応募用紙で確認してください。

**応募条件：**成蹊学園の児童・生徒・学生であること。

自作未発表のものであること。一人何点でも可。第三者が著作権等を有していないこと。

**募集締め切り：**2018年2月20日（火）

**提出先：**応募作品のそれぞれに必ず「応募用紙」を貼付して、小中高生は各事務室、大学生・院生は企画室経営企画グループ（本館3階）のいずれかに直接持参してください。

**選考と表彰：**選考の上、優秀作品数点を4月1日のESD成蹊フォーラム2018にて発表し、表彰します。副賞を用意します。なお、採用された場合には、著作権等は成蹊学園に帰属するものとします。また、採用にあたっては改変を施す場合があります。

## 成蹊学園史料館特別企画展 「成蹊気象観測90年の歴史とESD活動」 開催中

会場：成蹊学園史料館

展示内容：

成蹊気象観測90年の歴史

（1階企画展示室）

成蹊学園におけるESDの取り組み

（1階エントランスホール）





## センターのロゴマークおよび キャラクターデザインを募集中です！

次の要領で、センターのロゴマークおよびシンボルキャラクターのデザインをそれぞれ募集します。多数のご応募をお待ちします。ロゴマークには「**ERCS**」を含んでください。複雑なデザインにはせず、いろいろな世代のかたに親しみが持てるデザインがベターです。詳しくは、別に配布する募集要項・応募用紙で確認してください。

**応募条件：**成蹊学園の児童・生徒・学生であること。

自作未発表のものであること。一人何点でも可。第三者が著作権等を有していないこと。

**募集締め切り：**2018年2月20日（火）

**提出先：**応募作品のそれぞれに必ず「応募用紙」を貼付して、小中高生は各事務室、大学生・院生は企画室経営企画グループ（本館3階）のいずれかに直接持参してください。

**選考と表彰：**選考の上、優秀作品数点を4月1日のESD成蹊フォーラム2018にて発表し、表彰します。副賞を用意します。なお、採用された場合には、著作権等は成蹊学園に帰属するものとします。また、採用にあたっては改変を施す場合があります。